

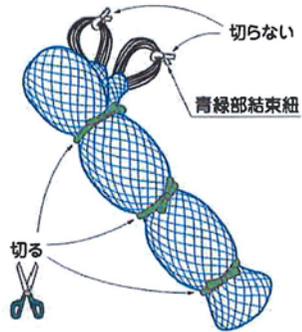


上手な防鳥網の張り方(天張)

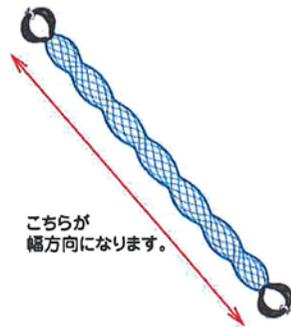
注意 * 事前に、防鳥網で覆う広さ(幅・長さ)を測ってから 商品をお求めください。
(目完成図参照)

〔幅方向が長い場合〕

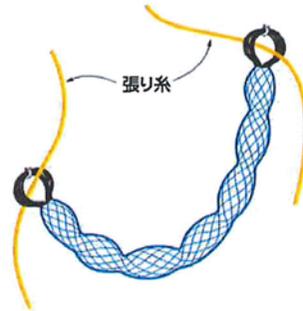
1 袋から取り出し網本体を縛っている紐を解きます。
*この時、網本体の両端(黒色)部の結束紐は解かないでください。



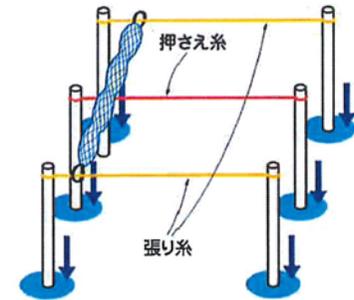
2 網を広げない状態で長く伸ばした時、端から端までが幅方向になります。
*この時、表示サイズよりも約1.5倍近い長さが有りますが張り上がると表示サイズになります。



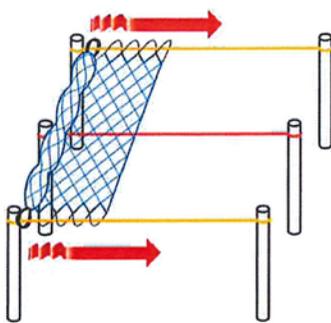
3 同封の張り糸を両端(黒色)の輪に各々通します。
*商品によって張り糸が付属されていない場合があります。



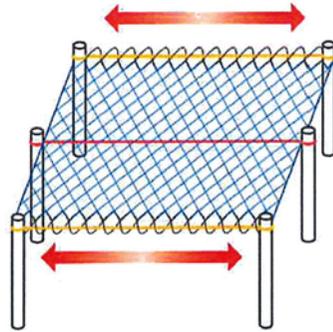
4 圃場(畑・田など)の四隅に支柱を打ち込み、目の張り糸を長さ方向に、たるみが無い様に固定します。
*幅方向が長い時、網が沈まない様に長さ方向に押さえ糸を適切な間隔で事前にかけておきます。



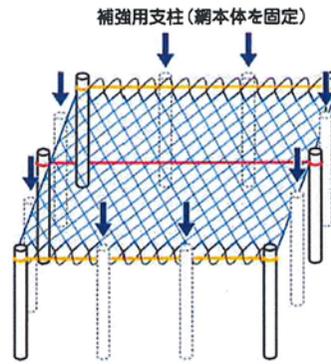
5 ここで、両端(黒色)部の結束紐を解き、張り糸に沿って網を広げて行きます。



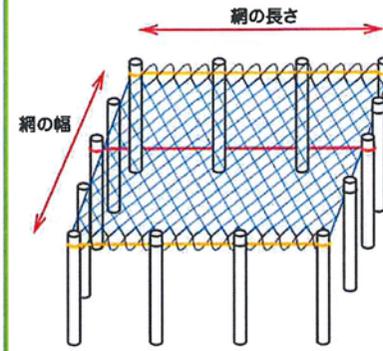
6 網目が均等になる様に調整し網本体を支柱に固定します。



7 網の広さに応じて幅方向・長さ方向に均等割りで補強の支柱を立て網本体を支柱に固定します。



8 完成図(一例)

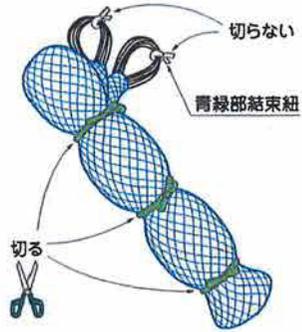




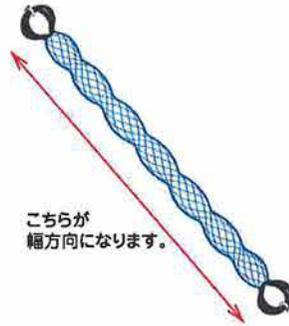
上手な防鳥網の張り方(天張)

注意 * 事前に、防鳥網で覆う広さ(幅・長さ)を測ってから 商品をお求めください。
(目完成図参照)

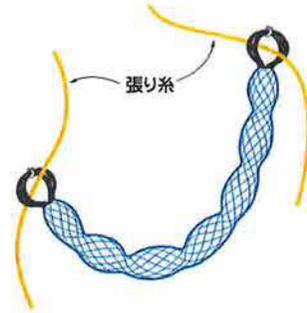
1 袋から取り出し網本体を縛っている紐を解きます。
*この時、網本体の両端(黒色)部の結束紐は解かないでください。



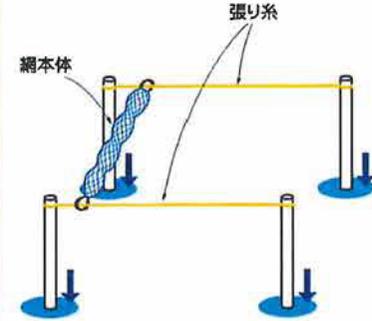
2 網を広げない状態で長く伸ばした時、端から端までが幅方向になります。
*この時、表示サイズよりも約1.5倍近い長さが有りますが張り上がると表示サイズになります。



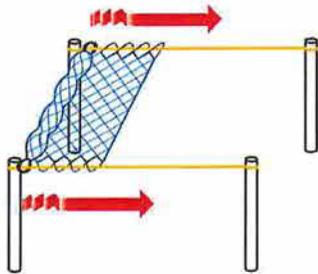
3 同封の張り糸を両端(黒色)の輪に各々通します。
*商品によって張り糸が付属されていない場合があります。



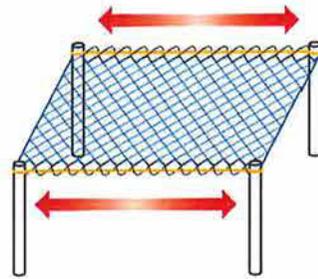
4 圃場(畑・田など)の四隅に支柱を打ち込み、④の張り糸を長さ方向に、たるみが無い様に固定します。



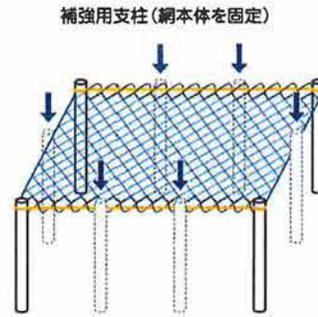
5 ここで、両端(黒色)部の結束紐を解き、張り糸に沿って網を広げて行きます。



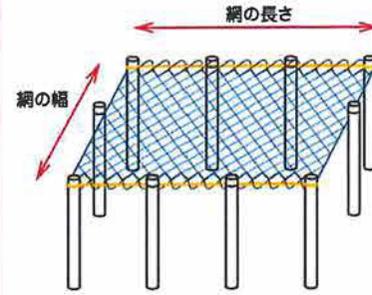
6 網目が均等になる様に調整し網本体を支柱に固定します。



7 網の広さに応じて幅方向・長さ方向に均等割りで補強の支柱を立て網本体を固定します。



8 完成図(一例)

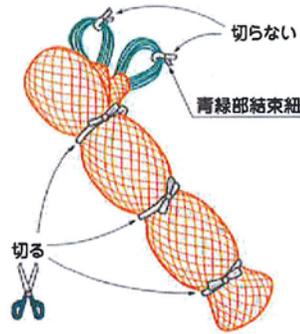


上手な防鳥網の張り方(囲張)

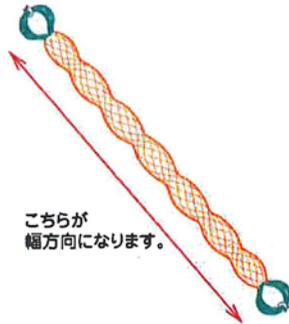
注意 *事前に、防鳥網で覆う広さ(幅・長さ)を測ってから商品をお求めください。
囲張の場合、袖部(高さ分)を考慮して囲場面積より大きいサイズが、必要になり、幅・長さ分の紐が各2本、事前に準備が必要です。

〔幅方向が長い場合〕

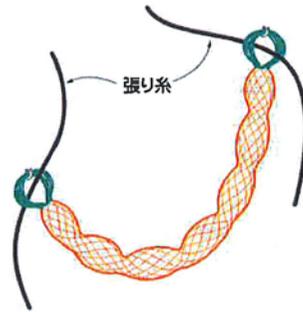
1 袋から取り出し網本体を縛っている紐を解きます。
*この時、網本体の両端(青緑)部の結束紐は解かないで下さい。



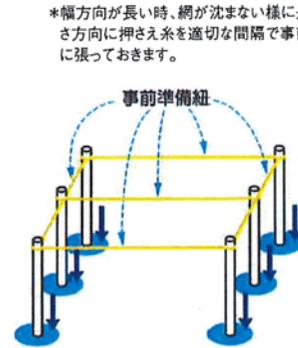
2 網を広げない状態で長く伸ばした時、端から端までが幅方向になります。
*この時、表示サイズよりも約1.5倍近い長さが有りますが張り上がると表示サイズになります。



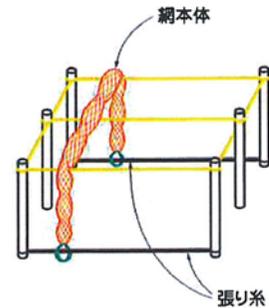
3 同封の張り糸を両端(青緑)の輪に各々通します。
*商品によって張り糸が付属されていない場合があります。



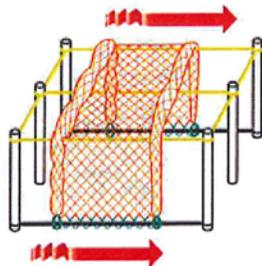
4 囲場(畑・田など)の四隅に支柱を打ち込み、事前に準備した紐を支柱上部四辺に、たるみが出ない様に固定します。
*幅方向が長い時、網が沈まない様に長さ方向に押さえ糸を適切な間隔で事前に張っておきます。



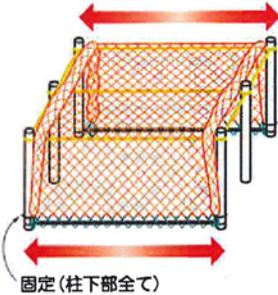
5 上部に固定した紐をまたぐ様に、本体網をかぶせ、張り糸を長さ方向の支柱下部に、たるみが出ない様に固定します。



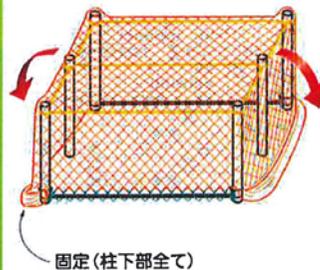
6 ここで両端(青緑)部の結束紐(1参照)を解き張り糸に沿って網を広げます。



7 網目が均等になる様に、調整し支柱下部の所で、網本体を支柱に固定します。



8 網本体の長さで、囲場より長い分を、幅部分の地上までゆっくり下げて、支柱下部の所で固定します。



9 網の広さに応じて幅方向・長さ方向に均等割りで、補強の支柱を立て網本体を支柱に固定します。



10 完成図(一例)

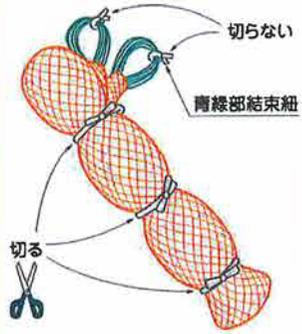




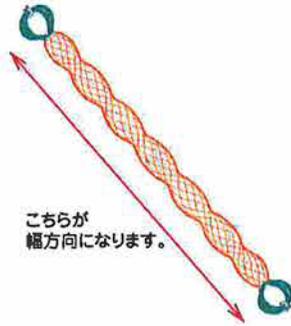
上手な防鳥網の張り方(囲張)

注意 * 事前に、防鳥網で覆う広さ(幅・長さ)を測ってから商品をお求めください。
囲張の場合、袖部(高さ分)を考慮して囲場面積より大きいサイズが必要になり、幅・長さ分の紐が各2本、事前に準備が必要です。

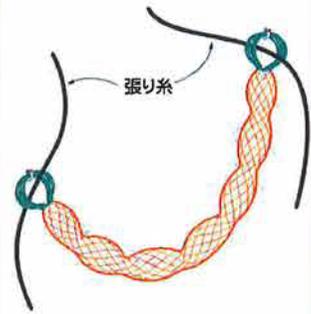
1 袋から取り出し網本体を縛っている紐を解きます。
*この時、網本体の両端(青緑)部の結束紐は解かないでください。



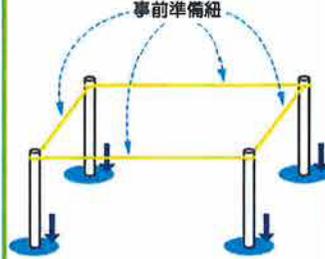
2 網を広げない状態で長く伸ばした時、端から端までが幅方向になります。
*この時、表示サイズよりも約1.5倍近い長さが有りますが張りが上がると表示サイズになります。



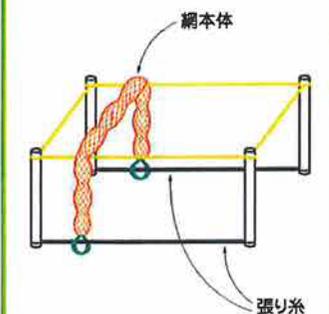
3 同封の張り糸を両端(青緑)の輪に各々通します。
*商品によって張り糸が付属されていない場合があります。



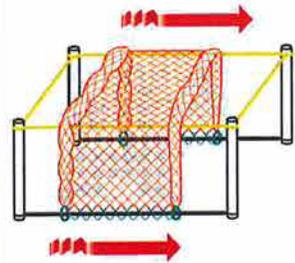
4 囲場(畑・田など)の四隅に支柱を打ち込み、事前に準備した紐を支柱上部四辺に、たるみが出ない様に固定します。



5 上部に固定した紐をまたぐ様に、本体網をかぶせ、張り糸を長さ方向の支柱下部に、たるみが出ない様に固定します。



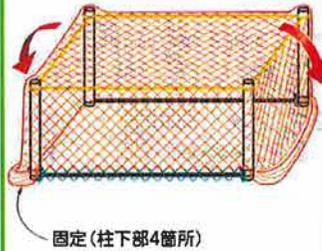
6 ここで両端(青緑)部の結束紐(1参照)を解き張り糸に沿って網を広げます。



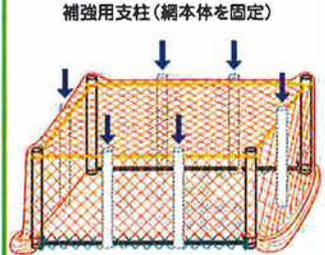
7 網目が均等になる様に、調整し支柱下部の所で、網本体を支柱に固定します。



8 網本体の長さで、囲場より長い分を、幅部分の地上までゆくり下げて、支柱下部の所で固定します。



9 網の広さに応じて幅方向・長さ方向に均等割りで、補強の支柱を立て網本体を支柱に固定します。



10 完成図(一例)

